

足摺宇和海国立公園指定 40 周年記念シンポジウム

ともに守ろう！ともに活かそう！

国立公園再発見！

平成25年1月12日(土)

開演 / 13:00

土佐清水市立市民文化会館

くろしおホール

入場
無料



来場者には、オリジナルタオルなどをプレゼント！！☆
会場ロビーでは国立公園の魅力が満載の写真展や、
竜串自然再生を紹介したパネルを展示します♪



オープニングイベントは、清水中学校による吹奏楽演奏！



基調講演「国立公園を考える～過去、現在、そして未来～」や
パネルディスカッション「国立公園再発見」などなど
盛りだくさんだよ！みんなきてね！



【交通アクセス】

■自動車利用 四万十町中央 I.C. より約 1 時間 30 分

■公共交通機関利用

くろしお鉄道中村駅 下車

高知西南交通バス 清水プラザバル下車 徒歩約 5 分

主催：土佐清水市・中国四国地方環境事務所

後援：高知県・四万十市・宿毛市・大月町・愛媛県・宇和島市・西予市・松野町・鬼北町・愛南町 (予定)

協賛：土佐清水市観光協会・宿毛市観光協会・大月町観光協会・竜串観光振興会・あしずり温泉協議会・土佐清水市旅館組合・黒潮生物研究所・黒潮実感センター・竜串自然再生協議会

【問い合わせ先】

土佐清水自然保護官事務所 TEL:0880-82-2350 FAX:0880-82-2358 email:RO-TOSASHIMIZU@env.go.jp



足摺宇和海国立公園指定 40 周年記念シンポジウム

～ともに守ろう！ともに活かそう！国立公園再発見！～

国立公園は自然の日本代表です。足摺宇和海国立公園は、昭和 47 年に国立公園に指定され、今年度で指定 40 周年を迎えます。もう一度、国立公園の魅力を再発見し、現状や課題を見つめ、どのように人と自然の共生を図っていくか・・・一緒に考えてみませんか？美しい自然を未来へ繋げていきましょう！ぜひお気軽にお越しください♪

13:00 オープニングイベント

「清水中学校による吹奏楽演奏」

13:30 主催者挨拶：杉村章生（土佐清水市長）

来賓挨拶

13:45 基調講演「国立公園を考える～過去、現在、そして未来～」

桂川裕樹（環境省自然環境局国立公園課長）

14:30 <休憩>

14:45 パネルディスカッション「国立公園再発見！」

16:30 閉会挨拶：水谷知生（中国四国地方環境事務所長）



パネルディスカッションでは、パネリストが国立公園の魅力について話題提供を行います。そして、国立公園の課題や地域活性化、今後の方向性などについて“熱く”語り合っていきます☆

パネリスト紹介（敬称略）

神田 優（NPO 法人黒潮実感センター長）

大月町柏島に“島が丸ごと博物館”という構想の元、海のフィールド・ミュージアムを作ろうと 98 年に単身柏島に乗り込み、2002 年 NPO 法人黒潮実感センターを立ち上げ、人の暮らしと海が共存できる持続可能な里海づくりに取り組んでいる。

竹葉 秀三（竜串観光汽船代表）

竜串でグラスボート業を営む 2 代目。豊かだった竜串の海が衰退していくのを目の当たりにし、仲間等とサンゴの保全活動を開始。地元環境学習にも力を注いでいる。

田村 卓実（一般社団法人あしずり温泉協議会長）

あしずり温泉を核とした観光振興を実践し、地域活性化に取り組む。また、ホテル経営者として国立公園足摺地域の現状や観光に詳しい。

西尾 知照（愛南町立中浦小学校教頭）

自然公園指導員として宇和海のビーチクリーンやシュノーケリング教室等を長年実施している。今年、「愛南サンゴを守る会」を立ち上げ、鹿島周辺のサンゴを中心に保全活動を展開中。

吉村 博文（土佐清水市副市長）

国立公園を抱える地方公共団体として、行政の立場から国立公園の保護と利用の推進についてコメントする。